

千歳市ファミリー・サポート・センター

ほっと～む

2023年 臨時増刊号

<Hot & Home>という意味です

新型コロナウイルスも3年目になり、やっとマスク生活も解放へ向かってきましたね♪
会員の皆様はいかがお過ごしですか？ファミサポも20年が過ぎて、ようやく皆様に知られる存在になってきました。今年度も無事にいつもとかわりなく行事が開催できることを祈りつつ皆様に会える日を楽しみにしております♪

お知らせ



今年度の「事業報告書」は会員向けには発行しませんでした。その代わりに、20周年記念誌として「あゆみ」を作成いたしました。当初の予定から発行納品がかなり遅れてしまい、「会員状況調査票」で希望された方には大変ご迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。

毎年、会員の声と題して会員の皆様の活動状況や事例発表の内容を掲載させていただいていましたが、今回はこの臨時増刊号をご覧ください♪

事前打ち合わせの様子



依頼が入ると（初めて会う時のみ）「事前打ち合わせ」を行っています。預かっていただく「提供（両方）会員さんの自宅」にアドバイザーも同席して打ち合わせをします。

預かってもらう時に持参する物や（オムツ、おやつなど）気をつけてほしいこと等を話し合います。

※この数年は、コロナ等の感染状況により「電話での打ち合わせ」も行わせていただいています。（その場合はアドバイザーが両者に必要な情報を書面にてお知らせしています）



3月（令和4年度）現在の会員数（令和3年度の会員数は1,290名でした）
提供会員：176名・両方会員：137名・依頼会員：951名・合計 1,264名
援助活動件数 1,338件予定（令和3年度は1,468件でした）



会員の声 ～事例発表より～



年に2回の「保育サービス講習会」では実際に会員さんから入会のきっかけや、依頼・援助した感想など生の声を受講生に聞いてもらっています。その一部を掲載します♪



<依頼会員 Sさん>

転勤で千歳に来ました。第2子妊娠中で、親戚も友人もない場所での子育てにとっても不安でネットで検索してコンシェルジュからファミサポを聞き、登録しました。ちょうど、つわりだったので自宅まで来てもらい手続きをしました。当時3歳の子どもは優しい提供会員さんに懐き、とても楽しんでいる様子が見られました。また子どもの様子を提供会員さんから聞くのも楽しみで、私の視点とは違う見方で「こんな一面があったんだなあ」と気づかされる事が多々ありました。身近に提供会員さんがいると安心感があり、とても心強いです。これからも利用していきたいです。

千歳市では転勤族が多く、友人や親戚に頼れない方が、たくさんいます



<依頼会員 Sさん>

夫婦ともに九州で生まれ育っていて、初めて地元を出ました。今はスマホで色々な連絡手段があり、転勤に関して不安はありませんでしたが、第1子を出産したあたりでコロナ禍が始まり帰省も中々できない状況になりました。第2子の妊娠で、妊婦健診に通う時には1歳過ぎた上の子を連れての通院で、時には医師の話が聞こえないほど大きな声で泣き叫び、通院時に連れて行くのを考えないといけないな・・・と思い母子手帳交付の際に保育園の一時預かりの案内をされて書類を手に入れましたが、定員があり受け入れてもらえない場合もあることや、風邪等の感染症をもらいやすいと言われ、躊躇していた時にファミサポの話聞き登録し利用しました。家族以外との交流を持つことができ、良かったと感じています。



<両方会員 Uさん>

我が家は転勤族で、家族や親戚に頼れない環境で子育てをしてきましたが、身近にサポートをしてもらえるファミサポのような事業があることを知り、利用する中で安心して子育てができる環境作りの大切さを感じて自分も力になればと思い登録しました。

どのお子さんに対しても預かる上で大切にしていることがあります。

- ①事前打ち合わせ内容を把握しておく
- ②安全な環境を整える。
※お子さんから目を離さないのが一番！
- ③お子さんの気持ちに寄り添い、依頼者に預かり中の様子を伝える。
- ④迷った時は1人で判断せず、アドバイザーに相談や報告をする。
- ⑤大切な命を預かっていることを常に忘れない。

これからも、いろいろなお子さんにお会いできるのを楽しみにしています。

0歳から小学生までいろいろなお子さんを預かっていただきました♪





<両方会員 Sさん>

自分も転勤で訪れた全国各地で色々な方にお世話になったので、少しでも転勤族や子育てで困っている方の力になればと思い登録しました。

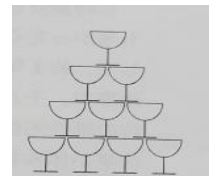
両方会員登録をしましたが、自分の子どもを預けることはなく、依頼を受けて活動しています。自宅で預かる依頼の時は、うちの子ども達と一緒に遊ぶこともあり、帰る時には「もう帰っちゃうの〜？」と残念がったり、次の依頼日を心待ちにしたりと、まるで親戚のような感覚でお子さんの成長を見守らせていただいています。

今まで提供会員として過ごしてきた子ども達との時間はとても良い思い出になっています。今後も可能な限り提供会員として千歳に住む保護者の方達の力になれば、子ども達と一緒に過ごせたら、と思いますし、今はコロナで難しいかもしれませんが、もっと会員間での交流やお話をする機会が増えたらと思っています。

Sさんはヨガの講師もしています♪

(ファミサポ 交流会でもヨガを楽しみました)

そんなSさんからステキなお話を伺いました♪



<シャンペンタワーの法則>

ピラミッドのように積み上げたグラスの1番上のグラスに注ぐと溢れだしたものが2段目3段目・・・と注がれていきます。

1番上のグラスは自分自身です。まずは、自分自身を満たさなければ2段目(家族)、3段目(友人、知人)4段目(地域、社会)を満たしてあげられません。まずは、自分自身を満たしましょう!

疲れたら(自分のグラスを満たしていない)子どもや夫に優しくなんて出来ないんです。時には、リフレッシュも必要ですね♪

<依頼会員 Mさん>

転勤で千歳へ来ました。2~3年という短いスパンで転勤しています。先方で「ファミリーサポート」に登録して何かあれば利用しています。転勤の度に引っ越しに伴う各種手続きや荷作りなど、小さな子を抱えての準備は大変なので子どもを預けています。近くに頼れる親戚はいませんし、夫も仕事で家を不在にすることが多く、一人で子育てをする事に対して不安を抱えていましたが、ファミリー・サポート・センターを利用することで、不安も少しずつ解消していきました。

私自身のリフレッシュや通院など色々な場面で利用させて頂き、提供会員さんも3名紹介して頂きました。Aさんの都合が悪い時はBさんかCさんへ・・・といった具合に依頼の希望に合わせてスケジュール調整をして頂き、概ねこちらの希望通りに利用させて頂きました。

度々預かって頂いている提供会員さん宅には、お散歩の途中で家に入ろうとするくらい子どもが懐いていて、まるで千歳に親戚ができたようで有難い存在になりました。

紹介していただいた提供会員のみなさんは、とても親切に接して下さり感謝しております。ほんの数時間でも自由になれる時間があるのは有難いことだと実感しています。

どの会員さんも子どもの預かり中の様子を話してくれますが、とても可愛がってくださるのがわかり、安心して預けることができます。

また、千歳を離れる時がくると思いますが、それまでは積極的に利用したいと思います。



現在は、また転勤されて市外へ・・・どこへ行っても全国展開しているファミサポを頼ってください♪



活動中の様子



千歳市ファミリー・サポート・センター

〒066-0042

千歳市東雲町1丁目11番地 千歳市社会福祉協議会内

TEL : 22-8522

FAX : 27-2528



こころん

メールアドレス : c-famisapo@chitose-shakyo.or.jp

*開所時間 : 月~金 9時~17時

(土・日・祝日・年末年始 12/29~1/3 休み)